

# 「鹿児島市における新型コロナウイルス感染症拡大前後の特定保健指導の効果の違い」の 研究に対するご協力のお願い

この度、鹿児島市国民健康保険の特定健康診査を受診され特定保健指導基準(積極的支援)に該当した方の匿名化情報を用いた下記の研究を、国立保健医療科学院研究倫理審査委員会の承認のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究では、個人情報を削除した上で、鹿児島市国民健康保険特定健康診査受診時の計測や検査結果等の既存のデータを使用します。そのため、研究対象者への新たな負担は一切ありません。また、個人が特定できる情報は使用しないため、研究対象者のプライバシーは保護されます。

研究の対象となる皆さまのうち本研究への協力を望まれない方は、令和6年12月20日までに、その旨を研究責任者の鹿児島市保健所 新小田 雄一 宛に連絡いただきますようお願いいたします。

## 1 対象となる方

下記の期間に鹿児島市国民健康保険の特定健康診査を受診され特定保健指導基準(積極的支援)に該当した皆さまのうち、特定保健指導未受診及び未完了者の方と特定保健指導完了の方が対象になります。

- ① 新型コロナウイルス感染症拡大前：平成30(2018)年度から令和元(2019)年度の2年連続
- ② 新型コロナウイルス感染症拡大直後：令和2(2020)年度から令和3(2021)年度の2年連続

## 2 本研究の目的と方法

- (1) 目的：鹿児島市国民健康保険の特定健康診査における新型コロナウイルス感染症拡大前(平成30年度)と拡大直後(令和2年度)に着目して特定保健指導の効果の違いを確認することを目的とします。
- (2) 方法：新型コロナウイルス感染症拡大前(平成30年度)と拡大直後(令和2年度)における特定保健指導介入後の変化を比較します。

## 3 協力をお願いする内容(研究に利用する試料・情報の項目)

鹿児島市国保特定健診時に得られたデータ(性別、年齢、体重、BMI、腹囲、収縮期血圧、拡張期血圧、空腹時血糖、HbA1c、中性脂肪、HDL コレステロール、LDL コレステロール等及び生活習慣等に関する質問票の情報)、特定保健指導の実施状況に関するデータを使用します。

## 4 研究に用いる試料・情報の利用予定期間

国立保健医療科学院において研究の実施が承認された日 ～ 令和8年3月31日

## 5 本研究の成果の公開

学会発表・論文発表や本市広報等で情報を公開することにより、科学的利益を社会に還元します。

## 6 研究責任者

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

鹿児島市保健所 所長 新小田 雄一

〒891-8677 鹿児島市山下町11番1号

E-mail : [hosei-soumu@city.kagoshima.lg.jp](mailto:hosei-soumu@city.kagoshima.lg.jp)

TEL : 099-808-6780 FAX : 099-803-7026